

健康診断, 終了しました！



視力検査の様子

学校では、学校保健安全法施行規則に基づき、4月から6月にかけて様々な健康診断を行っています。発育測定にはじまり、尿検査、ぎょう虫検査(1～3年)、歯科検診、心電図検査(1年)、視力検査、内科検診、聴力検査(1・2・3・5年)、耳鼻科検診となっています。特に、歯科・内科・耳鼻科検診については、校医である①東建太歯科医(なんじいデンタルクリニック)、②真栄城徳秀医師(真栄城耳鼻咽喉科)、③下地克正医師(沖縄メディカル病院)の先生方と歯科衛生士・看護師の方々に協力をいただき実施をしています。

これらの検診結果を基に、保護者の皆様には再検査や治療のためのお知らせを行っています。お子さんの健康維持のために、再検査や治療のお知らせが届いたご家庭については、ぜひ病院受診をお願いいたします。



①歯科検診



②耳鼻科検診



③内科検診

慰霊の日(6月23日)

6月23日は、「慰霊の日」です。慰霊の日(いれいのひ)は、沖縄県が制定している記念日で、沖縄戦等の戦没者を追悼する日と定められています。今年度は、この日が日曜日となっており、県のみでの記念日ですので、振替休日はありません。

何にせよ、沖縄県の大事な日であることには変わりありません。

右の写真、ご覧になったことある方も多いと思います。



魂魄の塔と金城和信像【撮影：慶田盛】

「魂魄(こんぱく)の塔」とこの塔を命名した「金城和信氏の像」です。1995年に「平和の碑」が建設され、慰霊の日には平和の礎での参拝する方々が多くなりました。平和の礎ができる前、慰霊の日に参拝する場所は魂魄の塔でした。終戦後、金城和信(きんじょう・わしん)を村長として戦後復興が始まりましたが、一帯は戦没者の遺骨が「道路、畑の中、周辺いたる所に散乱していた」状態であり、金城村長は収骨隊を組織し野ざらしになっていた遺骨の収集を始め、自然洞窟を利用し遺骨を納め入口に石碑を建てる形となったのがこの塔です。

「6.23」は、沖縄戦で犠牲になった方々のご冥福や平和を考える大切な日にしていただきたいと思います。